

教育行政報告

最近の教育行政について報告いたします。

○ 最近の学校の様子について

小・中学校におけるこの2学期は、にかほ地域学に重点を置いた、地域素材や人材を活用した学習活動や、学校行事に取り組むことができました。9月下旬から実施された教育委員学校訪問では、学級全体で元気な声で歌う姿や1人1台端末を活用した協働的な学習など、意欲的に学ぶ児童生徒の姿を見ることができました。小学校の修学旅行では、行き先がコロナ禍前の仙台・松島等へ戻り、見聞を広め仲間との思い出をつくる貴重な体験となりました。また学校祭では、合唱コンクール、学習発表やクラスデコなど生徒の主体性を生かしながら実施し、成就感を味わうことができました。

中学校では、今年度も3年生を対象にした「学習講演会」を実施しており、各中学校出身の秋田大学生が、夢や目標を実現させるためにどんな努力をしたのかをテーマとしたお話を伺い、受験を控えた3年生のよい刺激となりました。

また、総合的な学習の時間では、「にかほ市若者100人会議」と連携し、にかほ市で働く人の講話を聞いたり、実際に仕事を体験することで地域に根ざしたキャリア教育の充実を図っております。

10月には、秋田県選挙管理委員会、にかほ市選挙管理委員会、秋田県明るい選挙推進協議会の連携により、全県で初めて中学校での本格的な選挙啓発講座が開催されました。仁賀保中学校3年生61人が参加し、座学や模擬授業を通じて、一票を投じることの大切さを学んでおります。

○ 児童生徒による各種大会等の結果について

9月に開催された本荘由利中学校秋季大会において、女子剣道で仁賀保中学校が団体優勝し、同じく個人で仁賀保中学校2年女子宮本花帆（みやもと かほ）さんが優勝、男子ソフトテニスで仁賀保中学校2年加藤京介（かとう きょうすけ）さん、安倍結斗（あんばい ゆいと）さんが優勝しております。

また、男子柔道 55 kg級で金浦中学校 2 年齋藤風馬（さいとう ふうま）さん、同じく 60kg 級で金浦中学校 2 年齋藤心温（さいとう しおん）さんが優勝しております。第 62 回秋田県中学校秋季陸上競技大会男子 1 年 1,500m で仁賀保中学校 1 年佐々木瑠清（ささき りゅうせい）さんが優勝しております。

また、金浦中学校 3 年 小林侑史（こばやし ゆちか）さんが本荘由利英語暗唱弁論大会で最優秀賞を受賞しております。

○ 学校環境適正化について

全国的に少子化が進行する中、本市においても児童生徒数が減少し、全体として小中学校の小規模化が進んでおり、将来的に教育環境への様々な課題が生じることが懸念されています。

そのため、昨年学校環境適正化検討委員会を設置し、今後の市内小中学校のあり方について検討を行い、令和 5 年 3 月に教育委員会に対し提言書が提出されております。

提言をうけて、本市の将来を担う子どもたちが、心身ともにたくましく、豊かな人間性や社会性を養うとともに、確かな学力が身に付けられるような教育環境を構築するため、教育の質の充実を図ることを目的として「にかほ市学校環境適正化基本計画（案）」をまとめました。

この案を保護者や地域の皆さんにお知らせし、意見交換する場を 11 月 20 日から、各小学校区単位で開催しております。

計画の概略は、計画期間を令和 6 年度から令和 15 年度までの 10 年間とし、令和 10 年 4 月までに小学校の適正化を、令和 14 年 4 月までに中学校の適正化を図ろうというものです。適正化の手法は統合としております。小学校は仁賀保地域の二つの小学校を統合し市内 3 小学校に、中学校は市内 3 つの中学校を 1 校に統合するという計画になっております。

いずれも、既存校舎を利用した統合としております。なお、中学校の位置については、市が行っている人口減少対応施策などの効果を見定めてから、決定するものとしており、その決定時期を令和 9 年度としております。

○ 市民文化祭について

芸術文化活動の成果の発表や、市民が芸術文化に触れる機会を創出するため、

延べ5日間の日程で文化祭を開催しました。

2週にわたる発表部門は、仁賀保勤労青少年ホームで10月28日に音楽祭、29日に芸能祭を開催し33団体の出演がありました。2日間の観覧者数は、延べ587人と多くの方々が観覧にみえました。現在、この2日間の様子を収録した映像をユーチューブでアーカイブ配信しております。

展示部門は11月3日から5日まで、市内3公民館及び3体育館で開催し、各種文化芸術団体や市内の保育園、小・中学校、仁賀保高校の作品展に加え、県立ゆり支援学校生の作業学習製品の展示も行いました。また、4年ぶりにお茶会、さんたらっぷ・コロニー・婦人団体連絡協議会の協力によるバザー、あるいは手芸などの創作コーナー、ドローン操作などの体験コーナーを設け開催しました。3日間の来館者数は延べ4,297人と非常に大きな賑わいをみせた3日間となりました。

また、昨年度より文化祭のイベントに加えました参加型交流イベントでは、秋田県eスポーツ連合、仁賀保高校eスポーツ部の協力により「eスポーツ体験会」を開催し好評を得ております。

○ 二十歳を祝う会について

「にかほ市二十歳（はたち）を祝う会」を令和6年1月7日に開催いたします。今年度21歳を迎える239名が対象となり、会場はホテルエクセルキクスイとなります。

○ 池田修三木版画展 まちびと美術館「ものがたり」について

11月3日から12日までの10日間、象潟公会堂をメイン会場として、飲食店や商店等に池田修三作品を展示し、まちを巡りながら作品を鑑賞する「まちびと美術館」を開催しました。公会堂には期間中延べ553人が訪れております。

また、開催に合わせて、オリジナルフレーム切手「にかほ市の宝もの 池田修三木版画第5集 ねがい」の発売を開始しております。

○ にかほ市発明工夫・未来の科学の夢絵画展について

児童の創意工夫や科学に対する関心を高めることを目的に、令和５年度にかほ市発明工夫・未来の科学の夢絵画展を開催しました。

発明工夫作品は、特に優れた作品として１２点を秋田県発明展に出展し、９点が入賞しました。そのうち５点は、来年３月に開催される全日本学生児童発明くふう展へ出展されることになっております。

未来の科学の夢絵画展は、市の入賞作品３０点が、同じく３月に開催される全国展に出展される予定となっております。

なお、上記優秀作品は、文化祭の無料開放期間中にフェライト子ども科学館で展示を行っております。

○ 「フェライト子ども科学館」の充実について

より安全に楽しく科学を学ぶ環境を整え、来館者の満足度の向上を図るため、展示物の一部をリニューアルいたします。今回のリニューアルでは一部の既存展示物を改修する他、新規展示アイテム２点を導入いたします。

新規展示アイテムは「マグネットサーカス」、「ペタペタマグネット」の２点で、ともにフェライトの特徴である磁石をテーマにしております。どちらも子どもたちがわくわくするような展示であり、楽しみながらフェライトや科学を学べる内容となっております。

なお、当該工事のため、小中学校の冬休み明けの令和６年１月１５日から休館し、３月２０日春分の日のリニューアルオープンを予定しております。

○ 「にかほ市ミュージアム連携協議会事業」について

９月３０日から１０月１日にかけて、エリアなかいちを会場に秋田朝日放送・AAB 秋フェスタが開催され、にかほミュージアム連携協議会及び観光課が連携して「にかほ・鳥海出張ミュージアム」と題してパネル展示及び体験コーナーを設けました。この２日間の観覧者数は延べ１,８００人の来場者があり、多くの家族連れがペンギンの折り紙体験、オリジナル缶バッジカップセルトイ、マグネットピンや紙コプターづくりを楽しんでいただき、本市の博物館系施設それぞれの特色をＰＲしております。

○ 「白瀬中尉をしのぶ集い」について

「第 57 回白瀬中尉をしのぶ集い」は、白瀬南極探検隊が大和雪原に到達した日を記念して令和 6 年 1 月 28 日に開催いたします。

今年度の「雪中行進」は、金浦公民館をスタートし白瀬記念館までの行程となり、参加を希望する金浦小学校・金浦中学校の児童生徒及び一般の方に加え、市広報で愛犬と一緒に行進する方を募り、開催する予定です。